

市長記者会見

期 日 平成29年6月2日（金）
時 間 午前10時～
場 所 執行部控室

発表内容

- 1 新津鉄道資料館 新規実物車両展示と特別公開事業の実施について
(歴史文化課)
 - 2 新潟市における「beyond2020プログラム」の認証開始について
(文化創造推進課)
 - 3 新潟の食と落語を楽しむバスツアーの開催について (文化政策課)
 - 4 「弾道ミサイルを想定した住民への情報伝達訓練」について (危機対策課)
 - 5 「にいがた防災アクション2017」について (危機管理防災局)
- ※ クルーズ客船「にっぽん丸」の新潟港寄港について (国際・広域観光課)

平成29年6月2日
新潟市歴史文化課

新津鉄道資料館
新規実物車両展示と特別公開事業の実施について

- 趣 旨 新潟・新津の鉄道文化の魅力をさらに発信するため、新潟ゆかりの車両「E4系新幹線電車」と「115系電車」の2両を東日本旅客鉄道株式会社から譲渡を受け、新津鉄道資料館に輸送・展示し、特別公開を実施する。
また、総合車両製作所新津事業所より譲渡を受けたミニSLを、特別公開事業に併せて運行開始する。
- 実施時期 平成29年7月15日（土）～17日（月・祝）
9：30～15：00（資料館は17：00まで開館）
- 会 場 新潟市新津鉄道資料館
- 内 容 新津鉄道資料館新規実物車両展示記念式典
（15日9：00～9：30）
新規実物車両の車内公開
ミニSLの運行開始
にいつ鉄道商店街ブース等の設置
特別展 「瀬古龍雄鉄道写真展Ⅰ」 ほか

お問い合わせ先

新潟市歴史文化課新津鉄道資料館

担当者：水澤

電話0250-24-5700(直通)

新潟市における「beyond2020プログラム」の認証開始について

- 趣 旨 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、政府が進める文化プログラム「beyond2020 プログラム」について、新潟市が新たに認証組織となり、アーツカウンシル新潟が申請窓口となる。
- 申請受付開始日 平成29年6月12日(月)
- 認証要件等
- (1)実施主体
- ・公的機関のほか、民間事業者、その他任意団体等
(営利活動、非営利活動に関わらず、文化に関わる幅広い活動を認証)
 - ・市内に拠点がある者 又は 市内で事業・活動を行う者
- (2)認証要件
- ・日本文化の魅力を発信する事業・活動
 - ・「障がい者にとってのバリア」「外国人にとっての言語の壁」のいずれかを取り除く取組を含んだ事業・活動
- 申請方法
- ①電子メール等による申請
「アーツカウンシル新潟」ホームページより申請書等をダウンロードのうえメールまたは持参により申請。
- ②インターネットによる電子申請
※整い次第実施予定
- 申請・相談窓口 アーツカウンシル新潟
新潟市中央区白山浦 1-613-69 新潟市開発公社会館 3階
TEL 025-234-4530

お問い合わせ先
新潟市文化創造推進課
文化プログラムチーム (担当 森、丸山)
電話025-226-2554(直通)



「beyond2020 プログラム」に参画して、本市文化の魅力を世界に発信 ～認証申請は「アーツカウンシル新潟」へ～

本市では、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた文化プログラムを積極的に進めることで、地域における文化芸術活動の活性化、国際観光の振興、経済活性化、大会終了後の持続的な文化創造都市推進体制の構築を目指しています。

その一環として、政府が進める文化プログラム「beyond2020 プログラム」について、本市自らが認証組織となり、アーツカウンシル新潟が申請窓口となります。

市内各地に伝わる祭りや伝統芸能、食や暮らし文化など多様な文化プログラムの国際発信に主体的かつ先導的に取り組むことで、東京 2020 大会開催時に本市を滞在拠点としながら東京での大会観戦を楽しんでいただく「新潟プラス・トーキョー運動」を進め、国際観光の振興や地域経済の活性化につなげていきます。

《政府が進める「beyond2020 プログラム」とは》

○趣旨

2020 年以降を見据え、日本の強みである地域性豊かで多様性に富んだ文化を活かし、成熟社会にふさわしい次世代に誇れるレガシーの創出に資する文化プログラムを「beyond2020 プログラム」として認証し、ロゴマークを付与することで、オールジャパンで統一感を持って日本全国へ展開する。

※2016 年 3 月開催の関係府省庁等会議にて決定

○認証組織

- ・ 現行：内閣官房オリパラ事務局（平成 28 年 12 月 26 日～）
- ・ 新規：文化庁、外務省、国際交流基金、**新潟市**（試行開始）

認証組織	申請可能な実施主体	
内閣官房	「新潟市内に拠点がある」または 「新潟市内で事業・活動を行う」	左記以外の 公的機関、民間事業者、 任意団体など
文化庁		
新潟市	公的機関、民間事業者、任意団体など	

※外務省、国際交流基金は、同団体事業のみ受付

《新潟市における申請・認証について》

(1) 認証要件（全国共通）

- ・ 日本文化の魅力を発信する事業・活動
- ・ 「障がい者にとってのバリア」「外国人にとっての言語の壁」のいずれかを取り除く取組を含んだ事業・活動

(2) 実施主体

- ・ 公的機関のほか、民間事業者、その他任意団体等（全国共通）
※営利活動、非営利活動に関わらず、文化に関わる幅広い活動を認証
- ・ 市内に拠点がある者 又は 市内で事業・活動を行う者

(3) 申請・相談窓口

アーツカウンシル新潟

※申請書の書き方等のほか、申請前から事業・活動の内容や実施に向けた相談にも対応します。

(4) 申請方法等

① 電子メール等による申請

「アーツカウンシル新潟」ホームページより申請書等をダウンロードの上、メールにて申請。（メールができない場合は持参）

申請書等掲載 URL : <https://artscouncil-niigata.jp> (6月9日開設)

② インターネットによる電子申請

※登録システムが整い次第実施予定

(5) 一般申請受付開始

平成 29 年 6 月 12 日（月）から

beyond2020 認証のメリット

○beyond2020 ロゴマーク(※1)を活用した広報が可能

○全国の文化プログラムを集約・多言語発信するポータルサイト
「Culture Nippon(※2)」のほか、beyond2020、アーツカウンシル新潟
公式ホームページ等に掲載

※1 本紙表面掲載 ※2 文化庁運営

【問い合わせ先】

アーツカウンシル新潟 担当 杉浦、大内、福島、一之谷、北沢、高橋



電話 025-234-4530

メール beyond2020@niigata.email.ne.jp (beyond2020 プログラム関連専用)

新潟市文化創造推進課 文化プログラムチーム 担当 森、丸山

電話 025-226-2554

平成29年6月2日
新潟市文化政策課

新潟の食と落語を楽しむバスツアーの開催について

1. 趣旨

レストランバスを活用し、移動中に新潟の食を味わいながら、日本の伝統芸能文化である落語を聞くことにより、新潟の豊かな食文化と、普段、楽しむことが少ない落語に触れる機会を市民に提供する。

また、新潟の文化プログラムとして発信し、観光ツアー化することにより、交流人口の拡大を目指す。

2. 日程 平成29年6月23日（金）及び30日（金）

3. 回数 全5回（23日は2回、30日は3回）

4. 運行コース

○ 1回2～3時間程度で3コースを予定

○ バス乗車中、車内で落語家による寄席を実施

【例】新潟駅南口発 — 新潟市美術館 — （落語） —

— 今代司酒造 — （落語） — 新潟駅南口着

5. 内容（予定）

○ 出演者 桂三木男氏、三遊亭遊里氏、三遊亭愛楽氏 ほか

○ 料理 新潟の食材を使った料理

6. 参加者募集

・募集人数 1回あたり 15人程度

・参加費 1人1回 5,000円（税込）※コースにより施設入館料別途あり

・申込方法 普通はがきにより申込。応募多数の場合は抽選。

・募集期間 6月2日（金）～14日（水）※当日必着

・詳しくは、市ホームページ及び市報にいがた（6／4号）に掲載。

お問い合わせ先

新潟市文化政策課 担当：白井、熊倉

電話025-226-2565（直通）

新潟の「食」と日本の伝統芸能「落語」を一緒に楽しみませんか。

- 【出発日】** 平成29年6月23日(金)・30日(金)
- 【旅行代金】** ①及び②コース お一人様 5,800円(こどもの設定はございません)
③コース お一人様 5,000円(こどもの設定はございません)
- 【定員】** 各コース 15名(最少催行人員1名) ※添乗員は同行しません。
- 【集合・解散場所】** 新潟駅南口
- 【行程】** ※予告なく行程及び演者に変更となる場合があります。



レストランバスイメージ

①落語×魯山人と日本酒コース

出発日：6/23(金)・30(金)

新潟駅南口9:00集合／9:15発＝新潟市美術館(北大路魯山人展見学)＝落語(二つ目)：桂三木男(6/23)、三遊亭遊里(6/30)＝今代司酒造(蔵見学)＝落語(真打)：桂米多朗(6/23・30)＝新潟駅南口12:00頃着

<食事条件>昼食付(車中でお召し上がりいただきます。メニューは当日お知らせします。)

※落語は車内でお楽しみいただきます。演目は当日お知らせします。

②落語×古代ハス観賞コース

出発日：6/23(金)・30(金)

新潟駅南口13:45集合／14:00発＝落語(二つ目)：桂三木男(6/23・30)＝北方文化博物館(見学)＝落語(真打)：桂米多朗(6/23)、三遊亭愛楽(6/30)＝新潟駅南口16:00頃着

<食事条件>昼食付(車中でお召し上がりいただきます。メニューは当日お知らせします。)

※落語は車内でお楽しみいただきます。演目は当日お知らせします。

③落語×ナイトクルーズコース

出発日：6/30(金)

新潟駅南口18:15集合／18:30発＝落語(真打)：林家ひろ木＝みなとぴあ＝新潟空港＝落語(真打)：三遊亭愛楽＝新潟駅南口21:00頃着

<食事条件>夕食付(車中でお召し上がりいただきます。メニューは当日お知らせします。)

※落語は車内でお楽しみいただきます。演目は当日お知らせします。

申込方法

平成29年6月14日(水)必着 までにハガキに「落語ツアー」、希望日及びコース名、代表者の住所・電話番号・参加者全員の氏名(フリガナ)を記入いただき、下記まで送付してください。

〒951-8062 新潟市中央区西堀前通6番町894-1 西堀6番館ビル4F

新潟観光コンベンション協会 宛

※1組4名まで。応募者多数の場合は抽選。(当落通知6/16(金)発送予定)

<必ずお読みください>

- 他のお客様と相席になる場合があります。座席指定はできかねます。
- 進行方向と逆向きのお席に関しては、演者が見えにくい場合がございます。
- 車内でのアルコールの提供はありません。尚、アルコールの持込も禁止とさせていただきます。
- 食物アレルギーをお持ちの方はお知らせください。
- 貸切バス会社：(有)ゆきつばき観光

1.募集型企画旅行契約

この旅行は、(公財)新潟観光コンベンション協会(新潟市中央区西堀前通 6 番町 894-1 新潟県知事登録旅行業第 2-348 号、以下「当協会」といいます。)が企画・実施する旅行であり、この旅行にご参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。契約の内容・条件は、下記条件、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする確定書面(最終日程表)及び当協会旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

2.お申込方法と契約の成立時期

- (1)お申込書に所定の事項を記入し、お申込金を添えてお申しいただきます。お申込金は「旅行代金」又は「取消料」、「違約料」の一部として取り扱います。
- (2)当協会は電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段(以下「電話等」という)による旅行契約の予約のお申込を受け付けることがあります。この場合当社が電話等による旅行契約の予約の承諾の旨を通知した日から 3 日以内にお申込書とお申込金を提出していただきます。この期間内にお申込書とお申込金を提出されない場合は、当協会は予約がなかったものとして取り扱います。
- (3)旅行契約は当協会が契約の締結を承諾し、お申込金を受領したときに成立するものとします。
- (4)お申込金(お一人様) ※お申込金は旅行代金までとします。

旅行代金	お申込金	旅行代金	お申込金
1 万円未満	3,000 円	10 万円未満	20,000 円
3 万円未満	6,000 円	10 万円以上	代金の 20%
6 万円未満	12,000 円		

3.旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって 13 日目にあたる日より前にお申込が間際の場合は当社が指定する期日までに)お支払い下さい。

4.旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金、食事代、体験料及び消費税等諸税。(コースに含まれない交通費等の諸費用及び個人的費用は含みません)

5.旅行契約の解除・払戻し

旅行契約成立後のお客様の都合で契約を解除されるときは次の金額を取消料として申し受けます。またお客様の任意で旅行サービスの一部を受けなかったり、途中離団された場合は、お客様権利放棄となり一切の払戻しをいたしません。

	旅行契約の解除日	取消料
旅行開始日の前日 から起算してさか のぼって	(1) 21 日目にあたる日以前の解除(日帰り旅行にあつては 11 日目)	無料
	(2) 20 日目にあたる日以降の解除(日帰り旅行にあつては 10 日目) ((3)~(6)を除く)	旅行代金の 20%
	(3) 7 日目にあたる日以降の解除((4)~(6)を除く)	旅行代金の 30%
	(4) 旅行開始日の前日の解除	旅行代金の 40%
	(5) 旅行開始日当日の解除((6)を除く)	旅行代金の 50%
	(6) 旅行開始後の解除または無連絡不参加	旅行代金の 100%

6.旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は、2017 年 4 月 1 日を基準としています。また旅行代金は 2017 年 4 月 1 日現在有効な運賃・規則を基準として算出しています。

7.詳しい旅行条件は係員におたずねください。

＜お問合せ＞ 新潟市文化政策課 TEL.025-226-2565

＜旅行企画・実施＞

(公財)新潟観光コンベンション協会 新潟県知事登録旅行業第 2-348 号 国内旅行業務取扱管理者/ 佐藤 明

* 国内旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があればご遠慮なく取扱管理者におたずねください。

〒951-8062 新潟市中央区西堀前通 6 番町 894-1 西堀 6 番館ビル 4F

TEL:025-223-8181 FAX:025-223-9100 営業時間/8:30~17:15(土・日・祝日休業)

配布資料

平成29年6月2日
新潟市危機対策課

「弾道ミサイルを想定した住民への情報伝達訓練」について

- 趣 旨 国（内閣府、消防庁）、新潟県、燕市が「弾道ミサイルを想定した住民避難訓練」を実施するに伴い、新潟市では市内においてミサイル対応訓練を実施し、併せてミサイル情報を配信する情報伝達訓練を実施する。
- 実施日時 平成29年6月12日（月）
午前10時から
- 訓練内容 国から市に配信される緊急情報ネットワークシステム（Em-Net）のミサイル情報を、「にいがた防災メール」に登録している方に3回にわたり訓練メールを配信する予定。
- 登録者数 約2万人
- 事前周知 にいがた防災メールで、6月1日（木）と訓練当日開始前に事前周知のため案内文を配信する。
- 取材先 危機管理防災局 危機対策課

お問い合わせ先

新潟市危機対策課（担当者：吉川、岡田）

電話025-226-1146（直通）

平成 29 年 6 月 2 日
新潟市防災課・危機対策課

「にいがた防災アクション 2017」について

1 趣旨

市民一人ひとりが災害を自分のこととして認識・行動する防災力の高いまちづくりを目指し、本年も「にいがた防災アクション」を実施する。

昭和 39 年 6 月 16 日に発生した新潟地震の記憶を風化させることなく、今後起こりうる大地震発生時の行動についてあらためて考え、実践してもらうため、6 月 10 日（土）にふるまち防災フェスタを、16 日（金）に全市一斉地震対応訓練を実施し、市民の防災意識向上を図る。

2 内容

(1) 楽しく学ぼう！ふるまち防災フェスタ

日時：6 月 10 日（土）10：00～16：00

会場：古町 6・7 番町（古町モール内）

内容：参加者一人ひとりが防災・減災について考え、行動する力を身に付けていただく。

- ①起震車などの乗車体験や消防車など「はたらく車」の展示
- ②防災マスコットキャラクターをはじめとする本市のゆるキャラたち大集合
- ③大人から子どもまで楽しみながら学べるブースの設置 など

(2) 全市一斉地震対応訓練

日時：6 月 16 日（金）13：02～13：03

内容：市民の皆さまに、今後起こり得る大地震発生時の行動について、今一度考えていただくため、下記の訓練を実施する。

①地震対応訓練

新潟地震の地震発生時刻と同じ「13：02」に地震が発生したという想定で身を守る行動を実施する。

「机やテーブルの下に避難する」、「塀など崩れやすい建物から離れ、「姿勢を低くし頭を守る」など、その場に応じた身を守る行動を体験する訓練を実施する。

②情報伝達訓練

13:03ころから、大津波警報が発表されたという想定で緊急速報メール、同報無線、にいがた防災メールなどにより情報伝達し、どの手段で災害情報を受け取ることができるかを確認する訓練を実施する。

③モデル地区津波避難訓練

13:03に受信した「大津波警報」を起因に、東区山の下小学校の児童・教職員および地域住民による津波避難訓練を、山の下小学校で実施する。

【ご注意】

山の下小学校での取材について、児童によってはテレビ・写真撮影等をご遠慮いただく場合もありますのでご承知願います。

<お問い合わせ先>

【防災フェスタ】新潟市防災課（担当者 棚橋）

電話025-226-1143（直通）

【全市一斉訓練】新潟市危機対策課（担当者 吉川）

電話025-226-1146（直通）

にいがた防災アクション2017

みんなで防災力アップ!

楽しく学ぼう

ふるまち 防災フェスタ

参加無料

2017

6.10

10:00~16:00 新潟市中央区古町通6・7番町(古町モール)



体験しながら防災を学ぼう

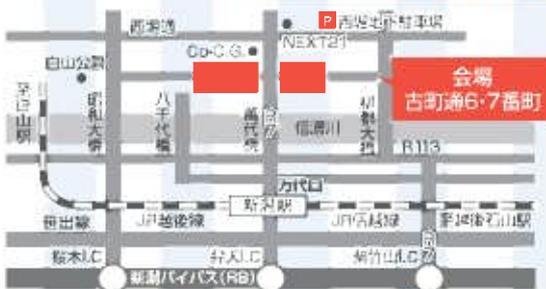


いざという時に 備えよう!

- 家具などを固定し、落下や転倒を防ぎましょう。
- 避難場所を家族で事前に確認しましょう。
- 最低3日分の食料等の備蓄品を準備しましょう。

まちの防災を考えよう!

防災クイズラリーでプレゼントがもらえるよ!



- ACCESS
- バス:新潟駅万代口バスターミナルより萬代橋ライン(BRT)で約10分「古町」下車 ※浜浦町線・信濃町線・有明線・西小針線もご利用いただけます
 - 自家用車:新潟バイパス桜木ICより約15分 ※西堤地下駐車場のみ2時間無料券を差し上げます(先着順、なくなり次第終了)。満車の場合は付近の有料駐車場をご利用ください。還路緩和のため、公共交通機関のご利用にご協力ください。

- 出展団体 / NTT東日本 新潟支店、KuruGo(総合生協の宅配)、KDDI、建設コンサルタンツ協会 北陸支部、コープにいがた、国土交通省北陸地方整備局、コメリ災害対策センター、東北電力 新潟営業所、新潟県、新潟県警察、NICO(にいがた産業創造機構)、新潟市消防局、新潟市水道局、新潟大学災害・復興科学研究所、NEXCO東日本、北陸ガス(50音順)
- 協賛企業 / 亀田製菓、ホリカフーズ、森永製菓
- 主催 / にいがた防災アクション実行委員会(新潟市、新潟日報社)
- 問い合わせ / 新潟市危機管理防災局 防災課 025(226)1143

P 西堤地下駐車場のみ 2時間無料券差し上げます!
ふるまち防災フェスタ本部(6番町)へ駐車券をご提示ください



にいがた防災アクション2017

新潟市全市一斉

地震対応訓練



携帯電話の
緊急速報メールが
一斉に鳴ります。

※緊急速報メールは、携帯電話の機種や設定、通信状態により鳴動しない場合もあるので事前にご確認ください。

訓練はどなたでも参加いただけます。
みんなで、その場で、地震対応訓練!

2017年

実施日時

6月16日(金) 13時2分~

訓練場所

学校、職場、自宅など

※本市または近隣市町村で震度5弱以上の地震、避難勧告など避難情報が発令される災害が発生したときには訓練を中止します。

~新潟地震とは~

昭和39年6月16日13時2分、新潟県粟島南方沖の深さ約40kmを震源として発生した地震で、規模はM7.5、最大震度は当時の基準で震度5。県営川岸町住宅が倒れるなど、液状化現象による被害が多数発生、また市内を津波が襲った。

地震発生

13時2分

地震対応訓練

※緊急地震速報は鳴りません

13時3分

情報伝達訓練

※実際の避難は実施しない

訓練終了

地震対応訓練はその場で身を守る安全行動を取ってください。

- 机やテーブルの下に避難してください。
- 塀など崩れやすい建物から離れてください。
- 姿勢を低くし頭をカバンなどで守ってください。



携帯電話の緊急速報メールが一斉に鳴ります!

配信文書

【訓練】このメールは新潟市の訓練配信です。
これは新潟市の訓練配信です。本日は新潟地震が発生した日です。災害時には緊急情報が各種情報ツールで配信されます。
【配信例文】「避難指示(緊急)」を発令新潟県上中下越に大津波警報が発表されました。高い所へ緊急に避難してください。詳細はテレビ・ラジオ・市HPで確認ください。

13時3分に市から同報無線、緊急速報メールなどで、震度6強地震による「大津波警報」を情報配信します。情報を受け取った人はどのような手段で情報を受け取れるか確認してください。

情報伝達訓練で鳴動するツール

- 防災行政無線(同報無線)
- NTTドコモ エリアメール
- KDDI 緊急速報メール
- ソフトバンク 緊急速報メール
- ツイッター
- にいがた防災メール
- 緊急告知FMラジオ
- 緊急災害情報 HP

緊急速報メール・エリアメールとは
災害などの緊急時において、各携帯電話事業者のネットワークを介して、新潟市内の基地局エリア内にある対応携帯電話へ一斉に同時配信するサービスです。新潟市にお住まいの方はもちろん、一時的にエリア内に居る通勤者、旅行者などへも情報提供します。



まちなかで「Niigata City Wi-Fi」災害時モードが体験できます!

SSID「Niigata_City_Free_Wi-Fi」をタップ、ブラウザ起動で利用できます。
6月16日13時2分から1時間、新潟駅前などのサービス提供エリアでお試ください。

訓練詳細についてはこちら



お問い合わせ

新潟市役所危機管理防災局 危機対策課

電話: 025-226-1146 FAX: 025-224-0768

Eメール: kikitaisaku@city.niigata.lg.jp

※緊急速報メールの設定については、ご契約の各携帯会社にお問い合わせください。

平成29年6月2日
新潟市国際・広域観光課

クルーズ客船「にっぽん丸」の新潟港寄港について

クルーズ客船「にっぽん丸」が、新潟西港・山の下ふ頭に寄港します。今年で3年連続の寄港となります。寄港を歓迎するため下記のとおり歓送迎を行います。

1. 寄港日時・場所

日時 ①平成29年6月26日（月）出港：午前10時30分※予定
②平成29年6月29日（木）入港：午後5時30分 ※予定
場所 新潟港（西港区） 山の下ふ頭 北側岸壁

2. 船舶データ等

船籍：日本（商船三井客船）／ 全長：166.65m /
全幅：24m 総トン数：22,472トン /
乗客定員：524名（最大）

3. 歓送迎対応（予定） ※荒天時、中止の場合あり

会場：新潟港（西港区） 山の下ふ頭内

内容：①一般市民と新潟港クルーズ・ファンクラブ会員による
ハンカチ振り、テープシャワー（26日のみ）
②花野古町・笹団五郎による歓送迎
③芸能披露（26日のみ）

～参考～

・寄港ルート／乗客数

新潟港発→利尻（6月27日）→礼文（6月28日）→新潟港着
乗客数は約400名。

・新潟港クルーズ・ファンクラブ

平成27年4月23日設立。平成29年5月22日現在の会員数は
3,510名。

・今後のクルーズ客船寄港予定

コスタ・ネオロマンチカ（東港／7月17日）
飛鳥Ⅱ（西港／8月29日、31日）

お問い合わせ先

新潟市 国際・広域観光課 そらうみ誘客推進室
伊藤、高橋 電話 025-226-2614